



2月 にじグループだより



いよいよ今年度も残りわずかとなりました。お別れの時期が少しずつ近づいてきていることを実感しているお友だちも多く、「小学校終わったら幼稚園の前通るからね！」「小学校で友だち出来るかな…」「コスモに来たら会えるかな…」とお話しすることも増えてきました。これからは何をするのも『最後』という言葉がついてきてさらに寂しさを感じる日々となると思います。離れ離れになることは寂しいですが1年生になること、すみれ組になることに期待を持って過ごしたいです。

ドキドキする…生活発表会

生活発表会の前日、緊張や不安がいっぱいなお友だちがいました。

朝の会で「トーンチャイムや劇の時、どうしてもドキドキしたらどうしたらいいかな？」とみんなに相談してみました。すると「練習だと思ったらいいよ」「やればできるって思ったらいいよ」「お客様を石だと思う」「好きな動物の絵を見る所に貼っておく」「失敗しても大丈夫だよ」などアドバイスをし、優しい声をかけてくれたにじグループさん。緊張していたお友だちは、このみんなの言葉のおかげで表情が明るくなり、緊張も少し和らいだのではないかと思います。

これまでうんどうかいやペーパージェントなど様々な行事を経験したこと、それぞれに自信がついてきたからこそ出てくる温かい力強い言葉だと感じました。

これから先も様々な緊張することや不安に思うことが出てくると思います。そんな時はここで経験したこと、友だちと一緒に頑張ったことを思い出し、自信を持って乗り越えて欲しいと願っています。



雪がふってきた～！

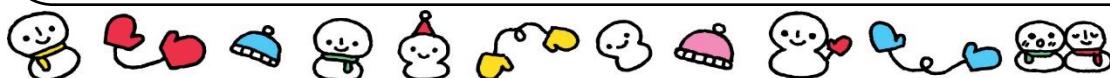
寒さの厳しい日も多く園庭を見ると雪が降っていることがよくあった2月。雪を見ると「雪降ってる！」ととても嬉しそうなにじグループさん。ある日「雪が降ってきたから外に行こう！」と声をかけると「寒いからいいわ」と全員お部屋へ撤退…。雪を見て嬉しそうにしていた姿から一変、冷静にお部屋へ戻っていく姿に驚きました。その後再び雪が降ってきた時にもう一度お外へ出ることを提案すると、全員お外へ走り出してくれました。「雪つかまえれるかな？」「高いところにいたら雪触れそうやから滑り台の上に行こ！」など目をキラキラさせて雪を追いかけて遊んでいました。普段なかなか雪に触れる機会がないため、嬉しい体験ができた2月でした。お別れ遠足ではスキー場でそりや雪合戦、かまくら作りなど、雪で存分に遊ぶことを夢見てみんな楽しみにしています。にじグループみんなで六甲山に行けますように★



3月の活動について

いよいよ今年度最後の月となります。すみれ組はありがとうの会や体操披露、卒園式と幼稚園最後の行事があります。たんぽぽ組はすみれ組のお友だちを送り出すための準備をします。また来年度に向けてひなぎくグループのお友だちと交流する時間も持つ予定です。

15人で過ごせるのも残り少ない時間、1日1日を大切に楽しく元気いっぱい過ごしたいと思います。



担任 前田 萌花